

「広島県救急搬送支援システム」次期実証実験の事業者について

令和 7 年 7 月 7 日
広島県健康福祉局健康危機管理課

(1) 要旨

令和7年10月から実施する次期実証実験の事業者については、県の入札手続き（公募型プロポーザル方式）により選定することとしており、県が組織する選定委員会による審査会を経て、最優秀提案者を選定したため、報告する。

(2) 公募型プロポーザルの審査結果及び最優秀提案者の選定理由

令和7年5月12日に公告、6月30日に審査会を開催し、企画提案参加者の2者について審査した結果、**TXP Medical株式会社を最優秀提案者として選定した。**（7月上旬契約締結予定）

【審査結果】

順位	事業者名	評価点	備考
1位 (最優秀)	TXP Medical株式会社	1,538/2,000点	本県の現行実証実験実施事業者
2位	株式会社アックス	1,086/2,000点	東広島市消防局が運用するシステム提供事業者 (株式会社Smart119から事業譲渡)

【選定理由（委員の主な評価）】

- **本県や県内の消防・医療機関に加え、国や他県の行政・消防・医療機関に必要なヒアリングや十分な検証等を実施している。**
- 実績に基づいた提案及びシステムの機能が詳細まで検討されており、本県の課題に対する対応も明確である。
- 現在の実証実験から更に一步、明確な目的意識を持って事業を前進させていこうという意図が伝わる。
- **実現可能性について、具体的な方策、実行体制について詳細な提案や、先行事例もあり、安心して事業を任せることが可能である。**

審査結果及び仕様書等については、県ホームページに公開している。

(<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/nyusatsukeiyaku/kyukyu.html>)